

時代に対応した高度な実践力とリーダーシップを発揮できる教員を養成

佐賀大学教職大学院

(学校教育学研究科)

教職大学院は、「教育の専門家」を養成する専門職大学院です。佐賀大学の教職大学院には、学部卒の教職志望者と佐賀県から派遣された現職教員の学生が在籍しています。

学部卒の学生は、学級経営や子どもとの関係づくりなど、学部レベルでは教わることの少ない学校の現実的課題に対応する実務能力を身につけ若手リーダー教員となることを、そして現職教員の学生は、1つの教室に留まることなくより高度な能力をより広い視野から身につけ、学校全体のリーダー教員となることを、それぞれ目指しています。

教育と運営の特色

- 佐賀県および県内市町教育委員会と連携しながら教育・運営に当たっています。
- 教育分野の研究者教員と教育実績豊富な実務家教員が授業を担当します。
- 理論と実践を往還させながら高度な実践力を育成します。
- 演習を中心とした授業や学部より長い実習といった実践力向上のためのカリキュラムとなっています。(2年間計400時間の実習で実践的指導力が身につきます。)
- 学部卒の学生は、1つの学校で2年間実習を行い、自分の関心のあるテーマについて深く学ぶことができます。
- 現職教員の学生は、教育センター等の関係機関や所属と異なる校種での実習などを通して、教員としての専門性を拡げることができます。
- 学部卒の学生と現職教員の学生が協働的に学び合い実践力を高めています。
- 教員採用試験の合格に向けた支援も充実しています。

大学院での学修・生活(ホームページ)

各コースの説明や、履修内容、実習説明、大学院からのお知らせなどを掲載しています。授業の様子や大学院での過ごし方については「院生ライフレポート」もご覧ください。大学院生が月に1回の頻度で授業の様子や大学院生活について紹介しています。

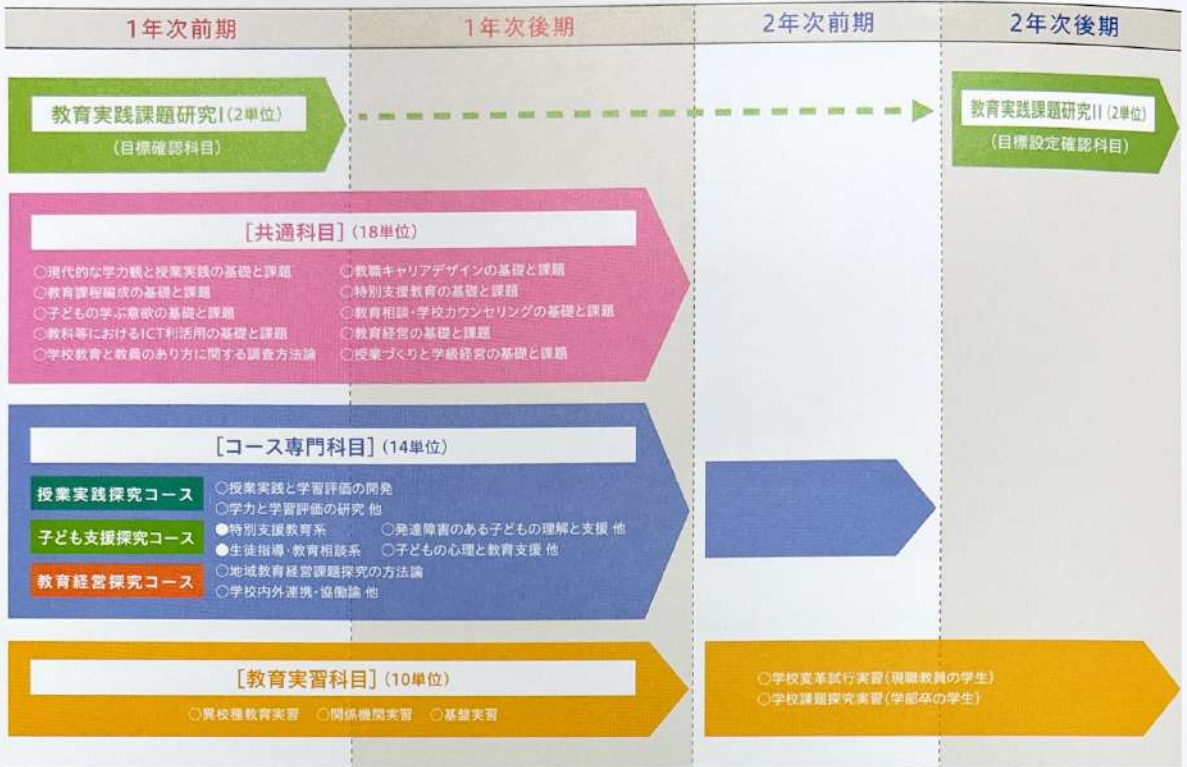


佐賀大 | 学校教育学研究科 🔍



履修モデル

「理論と実践の往還」を原理としたカリキュラムにより、学校変革の担い手となる高度な力量を有する実践的な教員の養成を目指します。(修了要件:2年間・46単位)



教職大学院の授業の紹介

目標確認科目 ● 自分の関心のある研究テーマを定め、実践の計画や分析を行います。

共通必修科目 ● 教育課程や教育実践、生徒指導や教育相談、学級・学校経営、特別支援教育などについて、幅広く学びます。

共通選択必修科目 ● ICTの利活用やアンケート等を通じたデータ収集・分析方法について学ぶことができます。

コース専門科目 ● 各コースの目的に即した内容を深く学ぶことができます。

(例:「授業実践と学習評価の開発」、「発達障害のある子どもの理解と支援」、「学校内外連携・協働論」)

実習科目 ● 学部卒の学生は、1つの学校で、2年間で合計40日以上の実習を行い、研究テーマの実践を中心に教員の仕事について幅広く学びます。現職教員の学生は、1年目は所属校以外の学校や関係機関で実習を行い、2年目は所属校で実践研究を行います。事前・事後指導や大学での検討会等を通じた丁寧な指導も行われます。

取得できる教員免許状

取得できる教員免許状は以下の通りです。ただし、専修免許状の所要資格を得ようとする場合は、取得しようとする専修免許状(中学校教諭及び高等学校の専修免許状については、その免許教科)の一種免許状を有することが必要です。

専攻	取得できる免許状	
	種類	教科
教育実践探究専攻	幼稚園教諭専修免許状	
	小学校教諭専修免許状	
	中学校教諭専修免許状	国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・技術・家庭・英語
	高等学校教諭専修免許状	国語・地理歴史・公民・数学・理科・音楽・美術工芸・書道・保健体育・家庭・情報・農業・工業・商業・英語
	養護教諭専修免許状	
	特別支援学校教諭専修免許状(注1)	知的障害者・肢体不自由者・病弱者(視覚障害者・聴覚障害者)(注2)

(注1) 特別支援学校教諭専修免許状は、子ども支援探究コースの特別支援教育に特化したカリキュラム(特別支援教育系)でのみ取得可能です。なお、特別支援教育系の学生が他の専修免許状を取得することは可能ですが、修得すべき単位数が修了に必要な単位数より多くなります。また、特別支援教育系以外の学生が特別支援学校教諭専修免許状を取得することはできません。

(注2) 特別支援学校教諭専修免許状の取得にあたっては、「知的障害者、肢体不自由者、病弱者」の領域と「視覚障害者」及び「聴覚障害者」の領域の一種免許状を併せ持つ場合に限ります。「視覚障害者」及び「聴覚障害者」の領域についての専修免許状を取得できます。

●研究コース修了者のメッセージ

授業実践探究コース

立花 郁弥

2023年度修了
佐賀大学教育学部出身
中学校・数学

教職大学院の魅力は、授業力向上、長期間の実習での現場経験、現職教員や現場経験のある教授との関わりを通じて、最新の教育について様々な視点から学べることです。私も教職大学院で多くのことを学ぶことができたため、1年目から自信を持って教育活動に専念することができました！
教員を目指す人はぜひ教職大学院への進学をおすすめします！

子ども支援探究コース

池脇 洋輔

2023年度修了
現職教員
小学校

特別支援教育に携わってきましたが、学校や地域における指導的役割を担えるように、多様化している児童の実態に合わせた支援方法についてより専門的に学びたいと考え、教職大学院に入学しました。高い専門性を持った先生方の授業や探究実習を通して、現場では得ることができない専門的知識や新たな価値観を身に付けることができました。そして、何より校種の違う現職教員や学部卒の学生と共に学んだ経験は大きな財産となっています。

教育経営探究コース

江口 智紀

2022年度修了
現職教員
高校・英語

1年目は現場を離れ大学院での研究に没頭できたため、教育に関する諸問題について理論的に学んだり、勤務する学校を様々な角度から見つめ直したりすることで、それまでの教職生活を振り返ることができました。そのような経験をしたからこそ、現場に戻ってから視野狭窄に陥ることなく、日々の出来事に対して落ち着いて対処できているように感じます。修了後も続いている、大学院の先生方や他校種の仲間たちとのつながりは一生の宝物です。

令和9(2027)年度 佐賀大学教職大学院学生募集に関する情報

入試
日程

2026.9.12[±]

入学願書出願期間 2026.8.24[●]～8.31[●]

●入試方法

- 午前：筆記試験
- 午後：面接・口頭試問

●入試説明会

オンライン(zoom)と対面のハイブリッドで行います。事前の参加申し込みは不要です。詳細は佐賀大学ウェブサイトか入試課へお問い合わせください。

●実施予定日

2.6[●] 18時～ 3.18[●] 18時10分～
4.17[●] 18時～ 5.16[±] 10時～
7.23[●] 18時～

●場所

教育学部2号館3階 共通演習室(大)

退職後に佐賀大学教職大学院での 学びを検討されている方へ

退職教育の方は、一定以上の教職経験を有することを条件として、代替措置をとることにより実習の一部が免除されます。実習免除の可否については出願前に退職教員実習免除の事前審査を行います。希望する方は、**退職教員実習免除審査申請書等**の提出が必要です。詳しくは学生募集要項でご確認ください。

退職教員実習免除審査申請書等 提出締切
2026年6月5日[●]まで

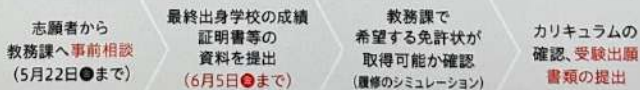
大学院在学中に学部で未取得の
教育職員免許状の取得を希望する志願者へ

長期履修制度の活用

佐賀大学大学院学校教育学学科では、教育職員免許法の定める普通免許状(一種)を有する者又は3月末で取得見込みの方で、まだ取得していない教育職員免許状(養護教諭を除く)取得に必要な単位を修得できれば、その免許を取得できます。ただし、標準修業年限(2年間)での修了が難しい場合に備え、**長期履修制度**を設けています。**この制度を利用すれば、2年間分の授業料で3年間修学することが可能です。**また、大学院修了時には、既に取得している一種免許状、及び大学院で取得した一種免許状について専修免許状を取得できます。

希望する免許状が取得可能か確認するため、**事前相談**が必要です。
詳しくは学生募集要項でご確認ください。

志願者毎にカリキュラムを提案します。



事前相談の連絡先

教務課(教育学部担当0952-28-8217) 2026年5月22日[●]まで

入学者選抜について

入学者の選抜は筆記試験、
口頭試験及び出願書類審査の結果を
総合して可否を判定します。

①筆記試験

- ・学校教育に関する総合的な問題
- ・教育実践に関する場面指導及び面接

②口述試験

- ・志望理由書
- ・実践計画書

③出願書類

- ・教育実践研究業績書、活動報告書等



教職大学院ホームページ



学生募集要項



入試課 問合せ

Q & A

教職大学院を修了するとどのようなメリットがありますか。

- 教職修士の学位が授与され、専修免許状が取得できます(詳細は前のページをご覧ください)。
- 大学院在籍時に日本学生支援機構の第一種奨学金(授業料後払い制度の奨学金も含む)の貸与を受けた者が、教員採用選考試験に合格し、大学院修了の翌年度の4月1日時点で正規教員として在職している場合、貸与を受けた奨学金は全額が返還免除となります。
- 修了後も大学教員や修了生のネットワークがあり、教員生活を送る上で心強いものになっています。
- 給与面でメリットがあります。佐賀県公立学校の場合、初任給は、263,900円(修士)、247,300円(大学卒)となっています(令和7年4月1日現在。この金額に教職調整額(本給の4%)が加算されます)。期末・勤勉手当(ボーナス)でもこの基本給が反映します。生涯賃金を考えると、大学院を修了するメリットは給与面でもあるといえます。

教職大学院では、教員採用試験に向けてどのように対応していますか。

- 教員採用100%を目指して小論文指導や模擬授業、面接などの教員採用試験対策講座を行っています。教科によっては、専門試験の相談にも応じています。また、他県の採用試験にも対応しています。さらに修了時に正規採用が決まっていない学生には、修了後も継続的にサポートをしています。

教職大学院に進学すると教員採用試験に向けて何か優遇されることがありますか。

- ①教員採用試験合格者への採用猶予制度(特例申請)
学部卒時または大学院在学中に教員採用試験に合格した場合、名簿登録期間が大学院修了まで最大2年間延長されます。手続き方法は各自治体の教員採用試験の実施要項で確認してください。
- ②教員採用試験推薦制度や優遇措置
佐賀県の採用試験では大学院推薦制度があり、合格した場合は第1次試験が免除されます。その他、自治体によって様々な優遇措置があります。詳しくは各自治体にお問い合わせください。
- ③教員採用試験での加点制度
佐賀県の採用試験では専修免許保有者は第1次試験で加点があります。

学費・就学支援

- 入学金…282,000円(予定)
- 授業料…年額535,800円(予定)
- 学費等の免除



学費等免除



奨学金

- ①入学金の免除…該当する学生は選考により、入学金の全額または半額が免除される制度(佐賀大学独自の制度)の適用が可能です。
 - ②授業料の免除…該当する学生は選考により、授業料の全額または半額が免除される制度(佐賀大学独自の制度)、徴収猶予、月割分納の適用が可能です。
- 奨学金制度 日本学生支援機構の奨学金制度(予約採用、在学採用)を利用できます。
*佐賀大学独自の制度を含めた学費等の免除、奨学金制度については、佐賀大学ウェブサイトの各ページをご覧ください。

就職実績(学部卒の学生)

これまでの学部卒学生の教員就職率は99%です(2024年度末現在)。

修了年度	2022年	2023年	2024年
小学校	1	3	3
中学校	6 (社1・数4・音1)	5 (数2・社1・英1・音1)	6 (社1・数4・音1)
高等学校	0	1(数1)	0
特別支援学校	0	1	1
教職以外	1	0	0
修了人数	8	10	6

お問い合わせ先



佐賀大学
SAGA UNIVERSITY

